

臨床研究「ラトケ嚢胞に対する経鼻内視鏡手術術後の再発予防：開窓部の閉塞を予防する蝶形骨洞粘膜配置の工夫」について

筑波大学附属病院脳神経外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

ラトケ嚢胞に対する再発予防を意図した当院での手術の治療成績を明らかにする

② 研究対象者

2008年10月1日から2018年12月31日までに当院でラトケ嚢胞に対して経鼻内視鏡手術を受けたすべての患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2019年3月31日まで

④ 研究の方法

術前、術後の頭部MRI、採血結果、眼科医師検査結果、診療録を用いて手術による治療成績ならびに、術後合併症について検討する。

結果については学術誌等に公表し、その際個人を特定できる情報は公表しない。

⑤ 試料・情報の項目

血液検査結果、頭部MRI、頭部CT、手術時採取病理検体、診療記録等

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

なし

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

伊藤嘉朗 脳神経外科 筑波大学 講師

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：脳神経外科 担当：阿久津博義

TEL：029-853-3220（対応可能時間：平日9～17時） E-mail：akutsuh@md.tsukuba.ac.jp